

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】令和1年8月15日(2019.8.15)

【公開番号】特開2018-80862(P2018-80862A)

【公開日】平成30年5月24日(2018.5.24)

【年通号数】公開・登録公報2018-019

【出願番号】特願2016-222231(P2016-222231)

【国際特許分類】

F 25 B 39/04 (2006.01)

F 28 D 1/053 (2006.01)

【F I】

F 25 B 39/04 S

F 28 D 1/053 A

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月1日(2019.7.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

【図1】この発明のコンデンサの全体構成を示す正面図である。

【図2】図1のコンデンサを模式的に示す正面図である。

【図3】図1のコンデンサの要部を拡大して示す中間を省略した垂直断面図である。

【図4】図1のコンデンサの受液器の下部と、受液器内に配置される仕切部、吸い上げ管、およびフィルタを拡大して示す分解斜視図である。

【図5】図1のコンデンサの受液器の変形例を示す図3の一部分に相当する図である。

【図6】図1のコンデンサの受液器の他の変形例を示す図3の一部分に相当する図である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0039】

受液器(2)内の第1空間(31)に、冷媒中に含まれる異物を除去する異物除去部材(35)が配置されている。異物除去部材(35)は、フィルタ保持部材(36)およびフィルタ保持部材(36)に保持されかつ異物を濾過するフィルタ(37)よりなる。フィルタ保持部材(36)は、流れ制御部材(34)の周囲に流れ制御部材(34)に対して間隔をあいて配置され、かつ上端が冷媒流入口(26)の上端よりも上方に位置するとともに下端が冷媒流入口(26)の下端よりも下方に位置する円筒状本体(36a)と、円筒状本体(36a)の下端を閉鎖する下端閉鎖壁(36b)と、円筒状本体(36a)の上端に設けられかつ先端が受液器(2)の周壁内面に密接する外向きフランジ(36c)とを有する。フィルタ保持部材(36)は合成樹脂製であって、円筒状本体(36a)、下端閉鎖壁(36b)および外向きフランジ(36c)が一体に成形されている。フィルタ保持部材(36)の円筒状本体(36a)に内外を通じさせる複数の連通口(38)が周方向に間隔をあいて形成されており、フィルタ(37)は連通口(38)を塞ぐように円筒状本体(36a)に固着されている。冷媒流入口(26)は、いずれか1つの連通口(38)の上下方向および周方向の範囲内に位置することになる。流れ制御部材(34)の下端は、異物除去部材(35)のフィルタ保持部材(36)に保持される。

6)の下端閉鎖壁(36b)に一体化されており、下端閉鎖壁(36b)によって閉鎖されている。流れ制御部材(34)およびフィルタ保持部材(36)は合成樹脂により一体に成形されている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0047

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0047】

図5に示す受液器(40)の場合、流れ制御部材(41)は円筒状であり、下端は下端閉鎖壁(42)によって閉鎖されている。なお、冷媒入口(26)が流れ制御部材(41)の高さ方向の範囲内に位置するのであれば、流れ制御部材(41)は上下両端が開口した円筒状であってもよい。また、冷媒中に含まれる異物を除去する異物除去部材は、図示しない適当な位置に置いて受液器(40)内に配置されている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0054

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0054】

(1) : コンデンサ

(1A) : 凝縮部

(1B) : 過冷却部

(2) (40)(50) : 受液器

(3) : 熱交換管

(26) : 受液器側冷媒入口

(27) : 受液器側冷媒出口

(29) : 仕切部材(仕切部)

(31) : 第1空間

(32) : 第2空間

(33) : 吸い上げ管

(34) (41) (51) : 流れ制御部材

(35) : 異物除去部材

(36) : フィルタ保持部材

(36a) : 円筒状本体

(36b) (42) : 下端閉鎖壁

(36c) : 外向きフランジ

(37) : フィルタ

(38) : 連通口

(52) : 異物除去部材

(53) : フィルタ保持部材

(53a) : 円筒状本体

(53b) (53c) : 上下両閉鎖壁

(54) : フィルタ

(55) : 連通口

(P1) (P2) : 熱交換バス